

学校通信



四日市市立西朝明中学校

令和5年度 第1号
令和5年 4月6日(木)

にしあさけ

入学・進級 おめでとうございます。

令和5年度がスタートします！

例年よりも早く桜が満開となり、西朝明中学校の正門の横にある桜の木も葉桜へと姿を変えようとしています。校庭の木々も芽吹き、新しい年度のスタートにふさわしい、素晴らしい季節がやってきました。保護者・地域の皆様には、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき深く感謝申し上げます。



新たに着任した14人を含め、総勢32名の職員となりました。本年度も、生徒たちとともに『一人ひとりを大切に』する教育の創造をめざして、また保護者、地域の皆様とともに、地域とともにある学校として、教育活動を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

「愛」と「誠」と「心」

新入生の皆さんは、楽しみにしていた西朝明中学校での生活がいよいよ今日から始まります。また、23年生の皆さんも、新年度を迎え、新たな思いで今日の日を迎えたことだと思われれます。皆さんの姿からは新たな決意が伝わってきました。今後、個性を活かし、のびのびと活躍する皆さんの姿を見られることがとても楽しみです。

さて、西朝明中学校内には様々な記念碑があります。その石碑に刻まれている言葉が「愛」「誠」「心」です。これらの言葉は西朝明中学校の先輩方からのメッセージだと、始業式・入学式でお話をしました。校庭でこれらの石碑を見かけたら、今日の決意を思い出し、1年間頑張ってください。



令和5年度からのマスク着用の考え方について

この3年間、学校では人との距離を十分とれないときはマスクを着用することとしていましたが、4月以降は基本的に着用しなくてもよいということになりました。しかし、コロナ禍が終わったわけではありません。今後も医療機関や高齢者施設などでマスクの着用が推奨されているように、学校の中でも「感染リスクが比較的高い学習活動」を実施する際には、常時換気、少人数のグループでの実施、大声での発声や会話を控える、一定の距離（1m程度）を確保するなどの感染症対策を引き続き実施していきます。また、校外学習等において混雑した電車やバスを利用する場合など、マスク着用が推奨される場面では推奨していきます。

今年度からは給食が始まります。食事前後の手洗いの徹底は今までどおり行い、適切な換気も行います。机は向かい合わせにはせず、生徒の皆さんは大声での会話は控え、飛沫を飛ばさないように注意しましょう。

マスクを基本的に着用しなくてもよいということになりましたが、みなさんの中には、

- ・感染が不安だから、これからも着用したい。
- ・感染すると心配な家族がいるので、感染ないように着用していきたい。
- ・大事な予定や計画があるときなど、感染対策を徹底したい時には着用したい。

などさまざまな事情や思いがあり、引き続き着用していきたい人もいます。中には、長い間マスクを着用した生活だったので、マスクを外すことに抵抗があるという人もいるかもしれません。

どのような理由であれ、みなさん一人ひとりの意思を大切にしたいと考えていますし、みなさんにもお互いの思いを大切にしてほしいと思っています。このことはマスクの着用のことだけではありません。勉強のこと、部活動のこと、友だち関係のこと、家のことなどで不安に思っていることや心配なことをだれかに相談できたり、みんなで解決する方法を考えたりできる関係を築き、みんなが安心できる学校にしたいと考えています。

みなさん一人ひとりがこの学校で自分らしく過ごし、さまざまな場面のいろいろな表情から楽しいことも悲しいこともつらいことも分かち合い、励まし、支え合っていける1年にしていきましょう。

